

美幌町小中一貫教育推進ビジョン

美幌町が目指す子供像

社会の変化が加速度を増し、
複雑で将来の予測が困難な時代



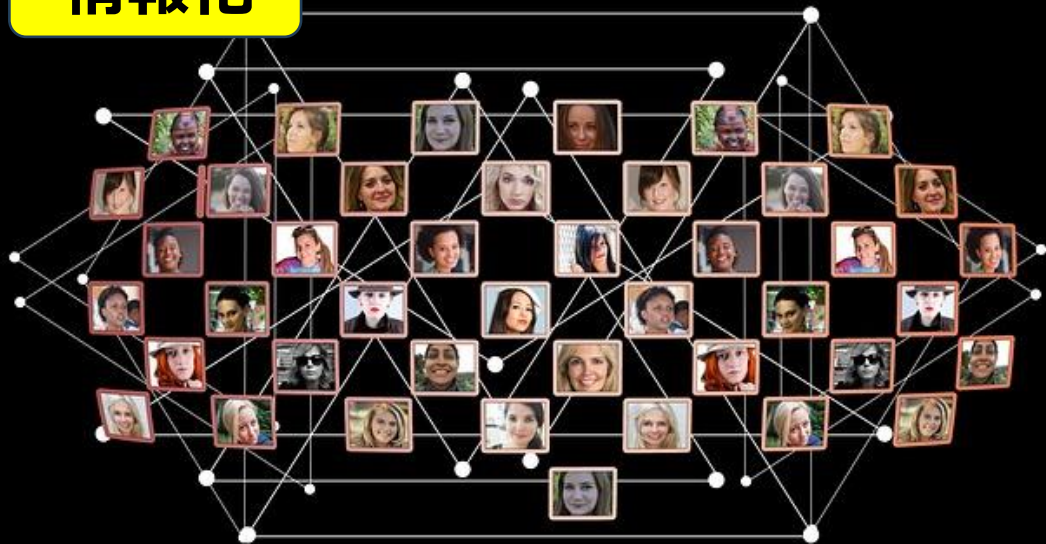
VUCAの時代

V	変動性
U	不確実性
C	複雑性
A	曖昧性

インターネット社会



情報化



グローバル化



テクノロジーの進化



価値観の多様化





少子高齢化



人口爆発





環境問題



過疎問題



エネルギー問題





美幌町の教育目標

『人間性豊かな教育を目指して』

～正しい判断と行動のできる児童生徒の育成をはかる学校教育を推進する～

夢を育む体験！ あたたかい人をつくるまちづくり

美幌町の小中一貫教育の目標

ワンチームで
意欲や自己肯定感を高める
教育の推進

9年間を見据えた共通指導で
社会を生き抜く力を育てる
教育の充実

段差のない系統で
ふるさと愛や夢を育む
教育の創造

子どもたちの「生きる力」を育むには、
知（確かな学力）・**徳**（豊かな人間性）・**体**（健康・体力）をバランス良く育成することが大切です。
学習指導要領（文部科学省が定めている教育課程の基準）では「生きる力」を育むため、
子どもたちに身につけさせたい**資質能力**を「**三つの柱**」にまとめています。

資質能力「三つの柱」

実際の社会や生活で生きて働く
「知識及び技能」

学んだことを人生や社会に生かそうとする
「学びに向かう力、人間性等」

未知の状況にも対応できる
「思考力、判断力、表現力等」

ベネッセ教育総合研究所より

能力要素		大項目	中項目	概要
俯瞰する目	芯・ひも	態度・価値観	自律的活動力	心身を安定・維持させながら、主体的に考え、行動する
			自他理解	自分を知り、他者を理解して尊重する 自分と他者の関係性も認識する
			文化理解・社会倫理	グローバル社会において、地球市民として多様な社会や文化に関心をもち、貢献しようとする
			ビジョン形成	自分なりの生き方、よりよい社会を考える
			学習観	学ぶことの意味や価値を認識する
	コマ本体	コラボレーション力	関係形成力	人と新たな関係を構築し、良好な関係を作る
			コミュニケーション方略	相手意識・目的意識を持って、意見や気持ちを伝え合う
			チームワーク、役割認識・遂行力	力を合わせて協働的に取り組む 自分の立場や役割を認識して行動する
		創造的・批判的思考力	問題発見・課題認識	問題に気づいたり、何が課題かを明確化したりする
			情報収集・分析・解釈	問題解決のために、情報を収集し、分析・解釈する
			推論	情報を基に論理的に筋道を立てて考え、目的に合っているかを吟味する
			解決策・主張	解決策をたて、説得力をもって表現する 新たな価値を創造する
			発想の転換	視点を変えるなど、柔軟性を持って考える
		学び方	学び方	学び方を習得したり、計画、振り返り、調整しながら、自分の学びをデザインする
		知識	知識・技能	各教科等において習得する知識や技能 (活用可能な概念化された知識まで含む)

文部科学省
「育成を目指す資質・能力の三つの柱」

学びを人生や社会に
生かそうとする

「学びに向かう力、人間性等」

(どのように社会・世界とかわり、よりよい人生を送るか)

未知の状況にも対応できる

「思考力・判断力・表現力等」

(理解していること・
できることをどう使うか)

生きて働く「知識・技能」

(何を理解しているか、
何ができるか)

美幌町が目指す子供像

未来に向かって創造的に^{考え}
主体的に^{行動}する子供

心豊かで自他を^{尊重}し
共に高め 支え合う子供

ふるさと^{美幌}を愛し
^夢を持って学び続ける子供

育成したい資質・能力

公正・公平

向上心

チャレンジ精神

主体性

感謝

コミュニケーション能力

協働性

多様性

粘り強さ

郷土愛

夢実現

ふるさとへの誇り

具体的には...

1p

美幌スペシャル

英語教育

キャリア教育

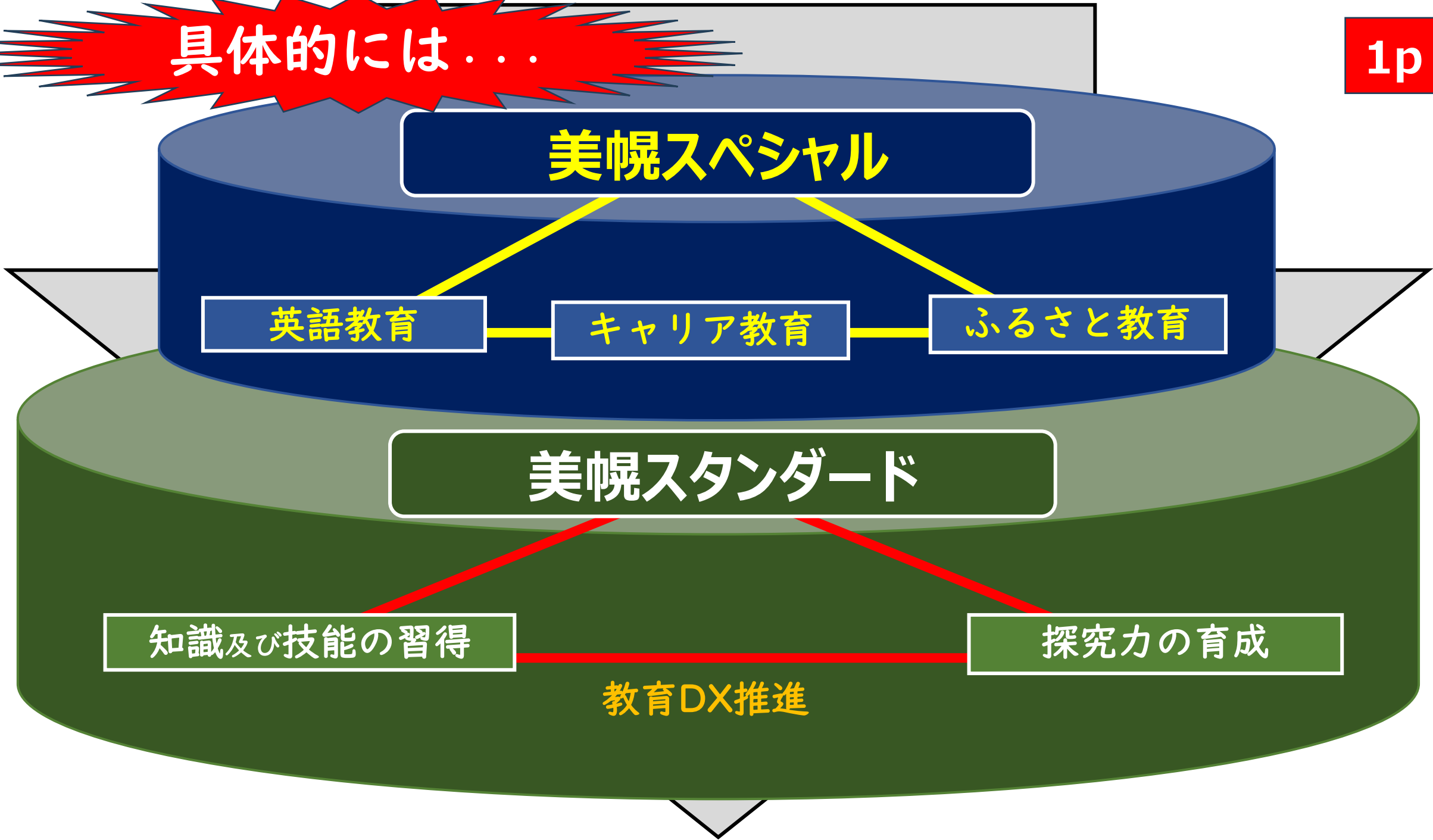
ふるさと教育

美幌スタンダード

知識及び技能の習得

探究力の育成

教育DX推進



<美幌スペシャル>

系統性と一貫性のあるカリキュラムで実践する「グローバル教育」

【1 キャリア教育】

- 自然・社会体験、職場体験等を通して、自分を取り巻く人たちの願いや環境を知り、自己理解を深める。
- 進路や職業に関する学習を通して、自身の将来や生き方を考え、夢の実現に向けて主体的に他者と関わる力を育てる。
- 自分自身や他者、社会に関心を持ち、自分らしい生き方をしようとする意欲や態度を養う。

全体概要

【2 英語教育】

- 英語を学ぶ意欲を高め、日本語との違いを理解し、聞く・読む・話す・書く技能の確かな習得を目指す。
- 話し手や書き手の意向を理解し、自分の考えや気持ちを英語で表現したり、伝え合ったりする力を育てる。
- 自国文化や異文化への理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【3 ふるさと教育】

- 美幌の人、自然、歴史、伝統・文化、スポーツ、産業、観光等についての学びを通して、ふるさとに誇りや愛着を持つ、グローバル人材を育成する。
- 地域学習や体験活動を通して、ふるさと美幌のよさを知り、伝統・文化を引き継ぐ一人であるという自覚と実践力を育てる。

<美幌スペシャル>

系統性と一貫性のあるカリキュラムで実践する「グローバル教育」

グローバル = **グローバル** + **ローカル**
(広範囲・世界) (特定地域・美幌)

地球規模の視野で考え、地域で行動する

1 キャリア教育

自分を見つめ

2 英語教育

世界を見つめ

3 ふるさと教育

美幌を見つめ

<美幌スペシャル>

系統性と一貫性のあるカリキュラムで実践する「グローバル教育」

育てたい姿勢

【1 キャリア教育】

- 自然・社会体験、職場体験等を通して、自分を取り巻く人たちの願いや環境を知り、**自己理解**を深める。
- 進路や職業に関する学習を通して、自身の将来や生き方を考え、夢の実現に向けて**主体的に他者と関わる力**を育てる。
- 自分自身や他者、社会に関心を持ち、**自分らしい生き方をしようとする意欲や態度**を養う。

<美幌スペシャル>

系統性と一貫性のあるカリキュラムで実践する 「グローバル教育」

育てたい力

【2 英語教育】

- 英語を学ぶ意欲を高め、日本語との違いを理解し、**聞く・読む・話す・書く技能の確かな習得**を目指す。
- 話し手や書き手の意向を理解し、自分の考えや気持ちを**英語で表現したり、伝え合ったりする力**を育てる。
- 自国文化や異文化への理解を深め、他者に配慮しながら、**主体的に英語でコミュニケーション**を図ろうとする態度を養う。

＜美幌スペシャル＞

系統性と一貫性のあるカリキュラムで実践する 「グローバル教育」

育てたい人材

【3 ふるさと教育】

- 美幌の人、自然、歴史、伝統・文化、スポーツ、産業、観光等についての学びを通して、ふるさとに誇りや愛着を持つグローバル人材を育成する。
- 地域学習や体験活動を通して、ふるさと美幌のよさを知り、伝統・文化を引き継ぐ一人であるという自覚と実践力を育てる。

美幌スペシャルの推進

【キャリア教育】

- ・ 学年課題の探究
- ・ 職場体験
- ・ 社会見学
- ・ 進路の調査、探究
- ・ 職場訪問
- ・ ボランティア活動

【英語教育】

- ・ 習得、活用、探究
- ・ 乗り入れ授業
- ・ 異学年交流
- ・ 縦割り活動
- ・ 合同学習
- ・ 学習履歴の蓄積活用

期待される効果

- ・ ふるさとへの誇りの醸成
- ・ 思いやりの心の涵養
- ・ 言語能力の向上
- ・ 自己理解、他者理解の深化
- ・ 人間関係調整力の形成
- ・ 自己決定力の向上
- ・ 夢実現への意欲の高揚

【ふるさと教育】

- ・ 地域の教育資源の活用
- ・ 体験学習
- ・ 地域貢献
- ・ 伝統、文化の継承
- ・ SDGs

育成を目指す「資質・能力3つの柱」

- ・生きて働く「知識及び技能」の習得
- ・未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」の育成
- ・学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の涵養

<美幌スタンダード>

系統性と一貫性のある学びで実現する「令和の日本型学校教育」

全体概要

「個別最適な学び」と「知識及び技能の習得」

- 個々の特性や進度・到達度等に応じて学びを深め・広げたり、興味・関心に合った学習を自ら調整したりする力を育てる。
- 「個に応じた指導」を充実させ、コンピュータやICTを活用した学習活動を提供・設定し、知識及び技能の習得を目指す。

「協働的な学び」と「探究力の育成」

- 個々の良さや可能性を生かす問題解決を通し、異なる考え方を組み合わせたり、より良い考えを生み出したりする力を育てる。
- 体験活動や他者との対話・協働を充実させ、多様な学習活動を公正に提供・設定し、探究力の育成を目指す。

<美幌スタンダード>

系統性と一貫性のある学びで実現する 「令和の日本型学校教育」

令和の日本型学校教育 = 個別最適な学び (主体的) + 協働的な学び (対話的)

1 個別最適な学び

知識及び技能
の習得

2 協働的な学び

探究力の育成

<美幌スタンダード>

系統性と一貫性のある学びで実現する 「令和の日本型学校教育」

育てたい力

1「個別最適な学び」から

- 個々の特性や進度・到達度等に応じて学びを深め・広げたり、興味・関心に合った学習を自ら調整したりする力を育てる。
- 「個に応じた指導」を充実させ、コンピュータやICTを活用した学習活動を提供・設定し、知識及び技能の習得を目指す。

「知識及び技能の習得」へ

<美幌スタンダード>

系統性と一貫性のある学びで実現する 「令和の日本型学校教育」

育てたい力

2「協働的な学び」から

- 個々の良さや可能性を生かす問題解決を通し、異なる考え方を組み合わせたり、より良い考えを生み出したりする力を育てる。
- 体験活動や他者との対話・協働を充実させ、多様な学習活動を公正に提供・設定し、探究力の育成を目指す。

「探究力の育成」へ

美幌スタンダードの推進

【個別最適な学び】

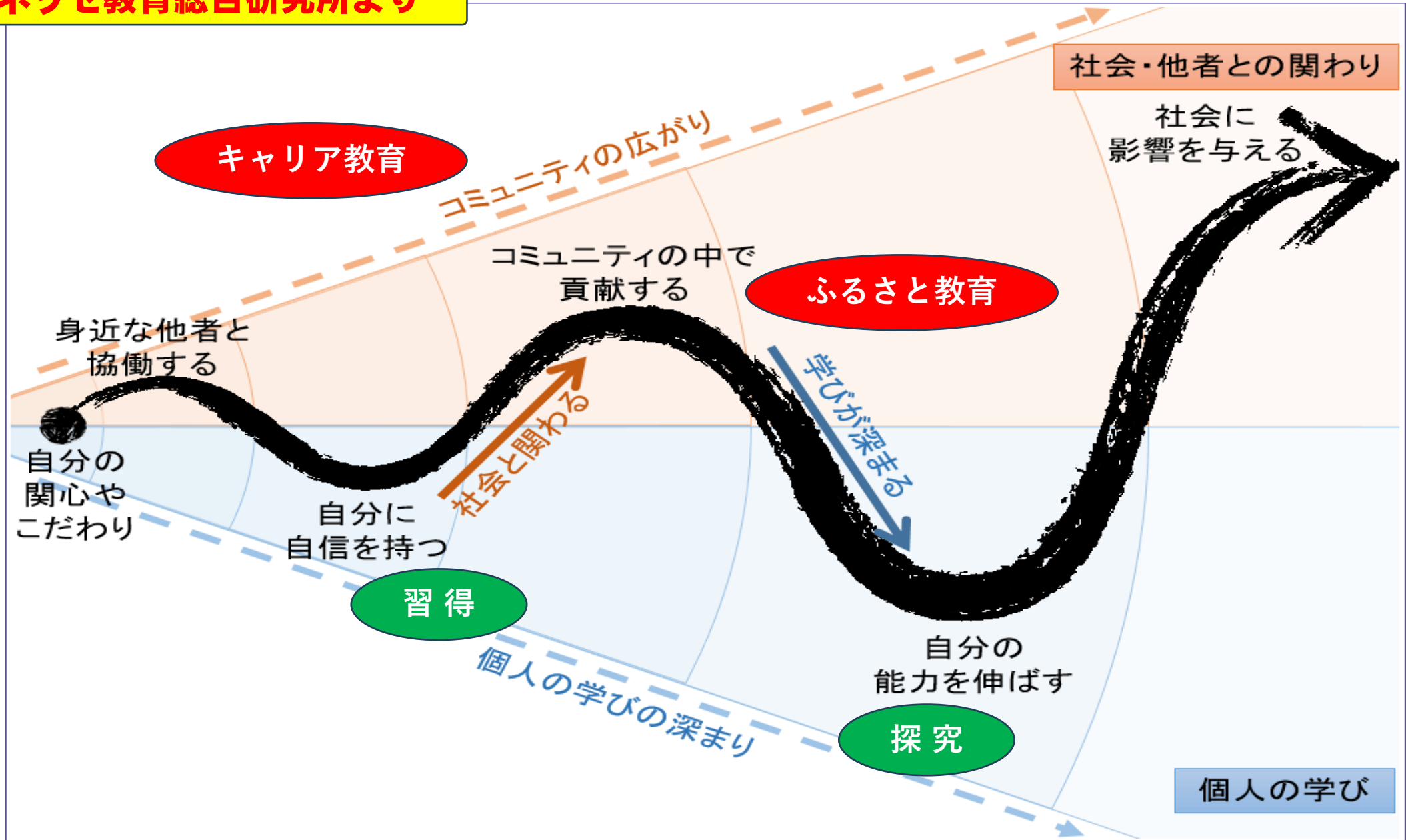
- ・ 指導の個別化
- ・ 学習の個性化
- ・ ICTの活用
- ・ 自己調整

期待される効果

- ・ 情報活用能力の向上
- ・ 主体的に取り組む態度の涵養
- ・ 自己調整力の向上
- ・ コミュニケーション能力の向上
- ・ 多様な見方、考え方の醸成
- ・ 対話力、合意形成力の向上
- ・ 自己肯定感の高揚

【協働的な学び】

- ・ 課題の追究
- ・ 対話の重視
- ・ 学びの多様化
- ・ 振り返り



Z世代

- ・デジタルネイティブ
- ・アナログ / レトロへの興味
- ・社会問題 / 環境問題への関心が高い
- ・自分の"好き"に忠実
- ・多様性 / ダイバーシティへの意識が高い
- ・パーソナライズされたものを好む

Z世代の特徴

α世代



美幌町が目指す子供像

公正・公平

向上心

未来に向かって創造的に考え
主体的に行動する子供

チャレンジ精神

主体性

感謝

コミュニケーション能力

心豊かで自他を尊重し
共に高め 支え合う子供

協働性

多様性

美幌スペシャル
美幌スタンダード

粘り強さ

郷土愛

ふるさと美幌を愛し
夢を持って学び続ける子供

夢実現

ふるさとへの誇り

目標の実現

美幌町小中一貫教育推進ビジョン

今後のスケジュール

取り組みの進捗状況と今後のスケジュール

令和6年	4月 7月末 10月 12月	ビジョン作成のための学校アンケート実施 「美幌町小中一貫教育推進ビジョン」完成 学校運営協議会へビジョンの説明 行政内部開校検討委員会設置（場所の選定） 町民説明会（義務教育学校の概要、ビジョン）※本日
令和7年	1月 2月 4月 12月	学校運営協議会へ設置場所の考え方を説明 町民説明会（設置場所の考え方） 開校検討委員会設置（基本構想の検討） 基本構想完成
令和8年	4月	開校準備委員会設置（～令和10年度） 設計・施工（～令和12年度）
令和12年	年内	校舎完成
令和13年	4月	開校、外構工事